

発行者 株式会社 大幸
 〒471-0079 豊田市陣中町2丁目2-8
 TEL : (0565) 32-2213(代) ・地域限定版
 FAX : (0565)32-1150
 E-mail: kikaku@taikoh3.com ・隔月 発行
 http://www.taikoh3.com

住まいから考えるSDGs

最近よく耳にする「SDGs」(イステイジーズ)「Sustainable Development Goals」持続可能な開発目標の略称

「SDGs」とは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。

貧困の撲滅や気候変動といった、世界の国々が解決すべき課題に関する17の目標と169のターゲットがあります。

豊田市は、2018年6月15日、内閣府より持続可能な開発目標(SDGs)達成に向けた取組を先導的に進めていく自治体「SDGs未来都市」として選定されています。今回は、その中から



13.気候変動に具体的な対策を
 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

に向けて、私たちの住まいや暮らし方でできることについて「パッシブデザイン」を中心に取り上げていきます。

気候変動への対策「パリ協定」

「パリ協定」とは、地球温暖化を防止するために、二酸化炭素等の温室効果ガスの非排出量を実質ゼロにするこができるよう、世界中の国が削減目標を決め、2020年以降の地球温暖化対策を定めた協定です。

「パリ協定」では、平均気温の上昇を産業革命前と比較して1.5~2℃未満に抑えるという目標を定めていますが、

2℃は人間が自然と共存して耐えられる限界レベルといわれ、そのレベルを超えると以下のリスクがあります。

ICCGA

将来の主要なリスクとは？
 複数の分野地域におおむね主要リスク
 出典) IPCC第5次評価報告書、WGII

しかし、現在の削減の水準では目標達成は到底できないといわれています。

住まい、暮らし方でできること、パッシブデザイン

「パッシブデザイン」とはどのようなものでしょうか。それは、最小限のエネルギー(光熱費で)、冬暖かく、夏涼しく明るい家を実現できるもので、5つの要素があります。

①断熱

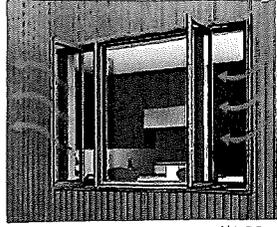
夏の暑さ、冬の寒さから家を守るようなものです。
 *断熱性能を高めることで、家全体の保温性能を向上させ、少々の熱で部屋を暖めることができ、暖房している部屋としていない部屋の温度差を減少し、快適で健康的な住まいの実現を可能にします。

②日射遮蔽

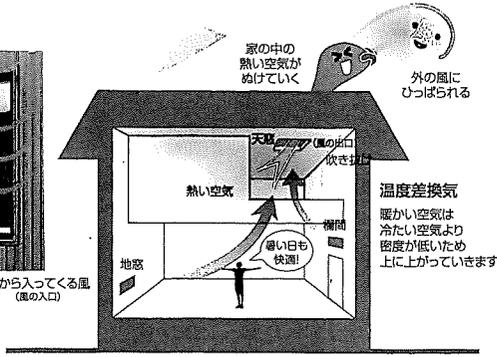
庇や軒の深さ、おたし、シート等を上手く活用しながら、夏の暑い日差しを室内に入れないようにします。こうしたことにより、夏の室内が暑くなるのを抑えます。庭木やグリーンカーテンの活用もあります。

(出典) 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (http://www.jccca.org/) より

③ 通風



＜ウィンド・キャッチャー＞
外から入ってくる風（風の入口）



地窓と高窓で下から上へという空気の流れを生み出したり、ウィンドキャッチャーなどを活用し、外部の風を室内に取り込む

④ 昼光利用

昼光を上手く活用できれば、照明をつけなくても済みます。

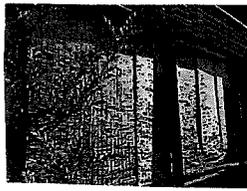
⑤ 日射熱利用暖房

冬場に日射熱を室内に取り入れることで、エネルギーを使用することなく快適に暖房を行うことができ、更に蓄熱性能を持った素材を使えば、より大きな効果を生み出します。

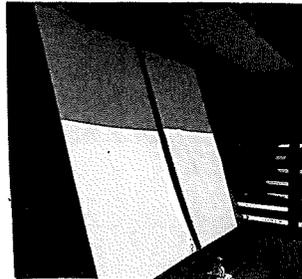
リフォームでもできることは...
・屋根・外壁の塗替時に色を変える

白と黒の外壁を比較すると、白は夏場の日射を遮断する効果を発揮します。黒い外壁は、集熱効果で冬場に効果を発揮しようとするが、そのほどの効果は期待できません。白の外壁で夏を涼にする効果の方が実感できます。外壁や屋根などの色に迷った場合、白やシルバーを選択することをおすすめします。

・今年の夏は、日射しを室内に入れないよう「すだす」や「シェード」を取付けてみる



＜すだす＞



＜シェード＞

「すだす」は手軽に取付けられ、コストも高くはないですが、台風など強風時には、出し入れする手間があります。陰雨による劣化もあり、長い目で見て、快適性を考え、シェードを選択してみてください。すだすより、コストは高くなりますが、使いたい時に上へ下ろし、使わない時は上へ上げます。カーテンを開けていても、外から見えないので、開放感もあります。暮らしの工夫として、夏場の出掛けする時に、厚手のカーテンを開けておくと、室内の日射しを入れないようにできます。ぜひ出勤前などにも取り入れていきましょう。どんな高性能な住まいでも、暮らしにおける快適性や省エネ性を十分に発揮できません。エコカーでも急激な価格上昇を心配していると思っただけで、燃費が伸びるのと同じで暮らし方も大切です。今後もSDGsと共に暮らしについての提案もしていきますので、よろしくお願ひしめ。

コロナ禍で運動不足になっていませんか？

「フレイル予防」1日 5,000歩以上を目標に！
健康な状態と日常生活でサポートが必要な介護状態の中間のカテゴリーにより心身が衰えた状態のことを「フレイル」と呼びます。フレイルに早く気づき、対策を行えば、元の健康な状態に戻る可能性があります。フレイルには、体重減少や筋力低下などの身体的な変化だけでなく、気力の低下などの精神的な変化や社会的なつながりも含まれます。フレイル予防には、適度な運動が効果的です。ウォーキングで日光を浴びることで「ビタミンD」が体内につくられ、免疫力がアップし骨を丈夫にします。冬なら1時間程、夏は30分程が目安です。コロナウイルスだけでなく、他のウイルスや病から身を守るには免疫力が大切になります。

住まいづくりのトータルコンサルティング

TAIKOH

株式会社 大幸

〒471-0079 豊田市中町2丁目2-8
(フリーダイヤル) 0120-36-2214

Email: kikaku@taikoh3.com

http://www.taikoh3.com

（ご意見・ご感想などありましたら、お便りください。担当：松岡まで）

